

イタリア視察報告会

～イタリア北部のテリトーリオ戦略から
これからの地域生活圏を考える～

2026年

2/24(火)

14:00～17:00

(開場13:30)

<会場>

鉄鋼会館 8F 801

(東京都中央区日本橋茅場町3-2-10)

募集定員100名

※Zoomウェビナーでの同時配信も行います(定員1000名)

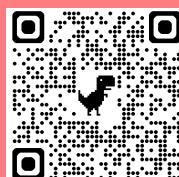
<参加申込>

(会場・ウェビナーとも)

JAPICウェブサイトにて

<https://japic.org/studytour/italia/>

参加
無料



JAPIC国土創生プロジェクト委員会で欧州視察を行いました。訪問先は、イタリア北部。

東京一極集中が進んでいる我が国のこれからの地域生活圏のあり方を模索するため、テリトーリオ戦略※という政策によって、都市も農村部も輝いているイタリアを視察。

イタリア北部の持続可能な地域再生の具体事例からインスピレーションや教訓を共有し、これからの日本の都市及び地方のあり方を議論。

○開会挨拶

(敬称略)

- 総括1:筑波大学 名誉教授 石田 東生
- 総括2:東京科学大学 教授 真田 純子
- 総括3:筑波大学 教授 鈴木 健嗣

○視察報告

- ①食×農×風景を守る地域再生
- ②元気な地方とアグリツーリズム
- ③オーバーツーリズムと闘う小さな村
- ④スマートなモビリティ
- ⑤速度規制と歩行者優先の空間づくり

○質疑応答・ディスカッション

※テリトーリオ戦略:都市と農村が一体となり、共通の社会・文化・経済的アイデンティティを共有しながら、その地域固有の資源(自然・文化・產品)を活かし、持続可能な地域経済圏を構築することを目指すもの

発表内容のご紹介

①食×農×景観を守る地域再生
・パルマ
・ラ・モッラ
・ドモドッソラ



②元気な地方とアグリツーリズモ
・ヴァルポリチエッラ



③オーバーツーリズムと闘う小さな村
・チンクエテッレ



④スマートなモビリティ
・ジェノバ
・ミラノ
・トリノ



⑤速度規制と歩行者優先の空間づくり
・ボローニャ



主な登壇者 (敬称略)



筑波大学
名誉教授
石田 東生



東京科学大学
教授
真田 純子



筑波大学
教授
鈴木 健嗣